

令和4年4月1日

医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業
戦略的国際共同研究プログラム（SICORP） 日・シンガポール共同研究
「ヒト老化の生物学的・分子決定因子」における事後評価コメント

研究開発課題名	心血管系、骨格筋系、および認知機能の老化に関わる分子バイオマーカーの国際共同開発
研究開発機関名	慶應義塾大学
研究開発代表者名	新井 康通

評価コメント：

85歳以上の長寿者コホートをを用いた解析は国内外を問わず貴重であり、両国でこのような解析集団を確保し共通項目について解析したことは、将来に資する研究として意義がある。

ただし、片方のコホートが選定したマーカーを相互で確認するといった二国間の共同研究の相乗効果は不明であり、候補マーカーを動物実験その他の基礎レベルに落として精査する等の研究がないため、候補マーカーを得るだけの研究となった印象がある。それぞれの国で質の高い高齢者集団を解析する大変な研究であるだけに、両国の連携基盤が形成され、研究者同士の連携が深まったことも評価できる。今後は網羅的な解析に終わるだけでなく、既存マーカーを組み合わせで新規な指標を創造するなど新たな発展を目指していただきたい。

以上